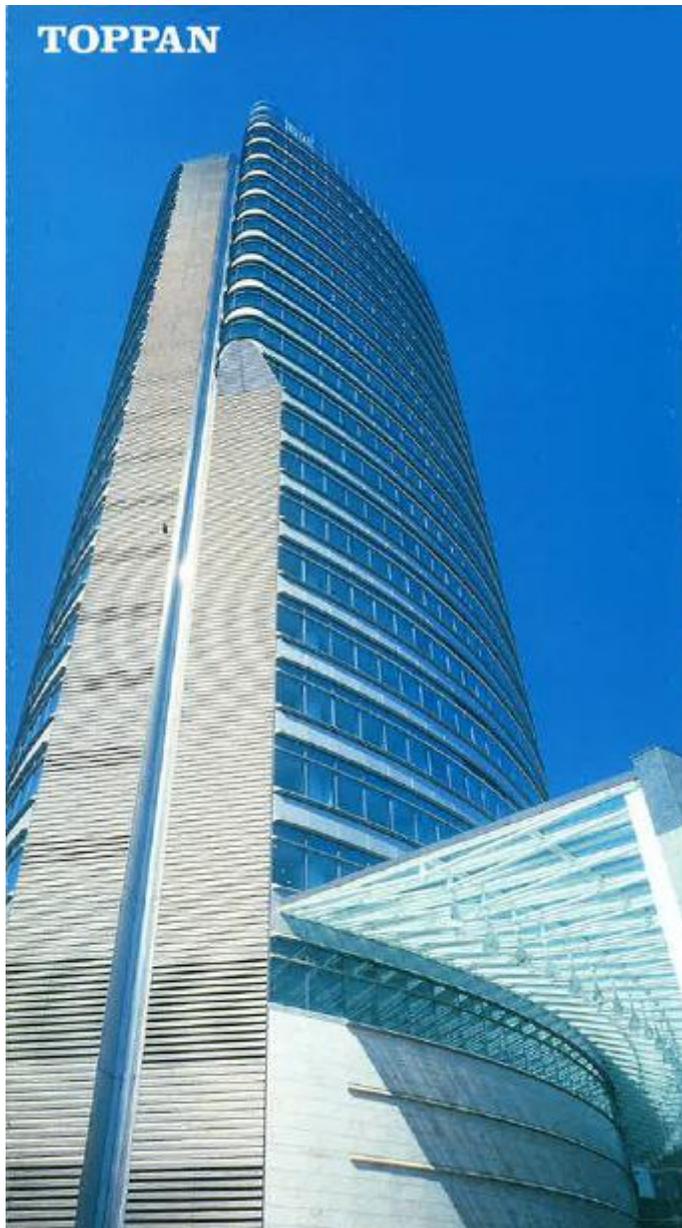


ペーパーレス会議システム導入について

凸版印刷株式会社
情報コミュニケーション事業本部
2012年4月16日

TOPPAN



トッパン小石川ビル

TOPPAN

会社概要(2011年3月現在)

社名 凸版印刷株式会社

所在地 (本社)東京都千代田区神田和泉町1番地

創業 1900年(明治33年)

代表者 代表取締役社長 金子眞吾

資本金 104,986百万円

業績 連結売上高 1,556,457百万円

連結営業利益 45,008百万円

連結経常利益 44,522百万円

単体売上高 895,589百万円

単体営業利益 6,607百万円

単体経常利益 10,861百万円

従業員数 連結 48,197人

単体 8,633人

事業内容

トッパンは「印刷」で培ってきたノウハウを活かして、証券・カード、商業印刷、出版印刷、パッケージ、高機能部材、建装材、ディスプレイ関連、半導体関連の8部門で多彩な事業を展開。新しい需要を自ら開拓する「需要創造型」活動を推進しています。

ペーパーレス会議の導入

導入前の課題、問題点

当事業本部では、幹部会レベルのオフィシャル会議を頂点に、月間400を超える会議が開催されており、会議用資料の作成に掛かる時間、コピー費用、資料準備人件費、資料保管スペースなどに、大きな費用ロスや運営上の作業効率の悪さが課題となっていた。



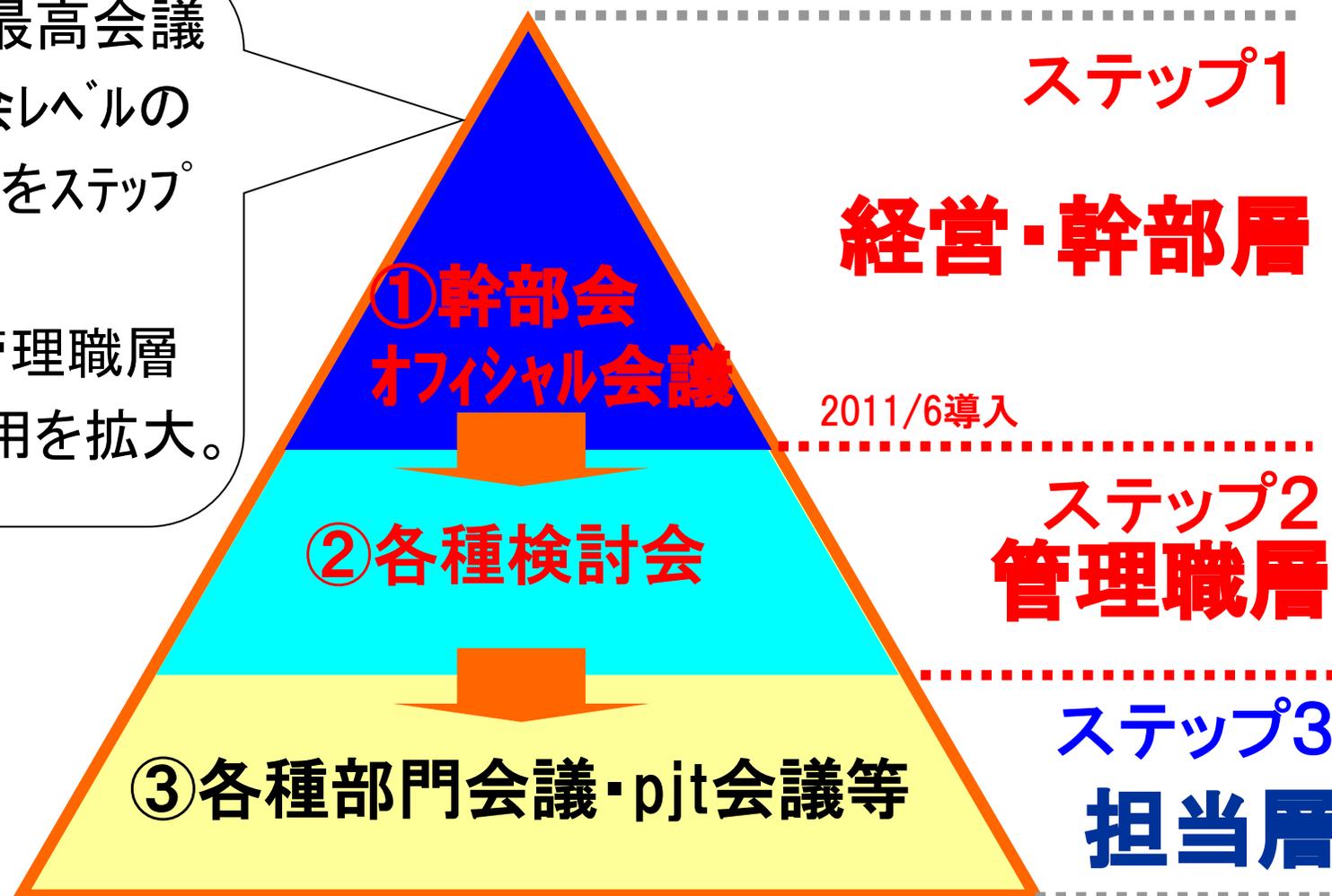
目指した姿

タブレット端末上で資料を閲覧するペーパーレス会議。
会議資料の作成やコピー、配布などの作業負担を軽減。
コピー費用、資料準備人件費、資料保管スペースなどのコストを削減。

ペーパーレス会議実施対象

事業本部の最高会議
である幹部会レベルの
オフィシャル会議をステップ
1として導入。

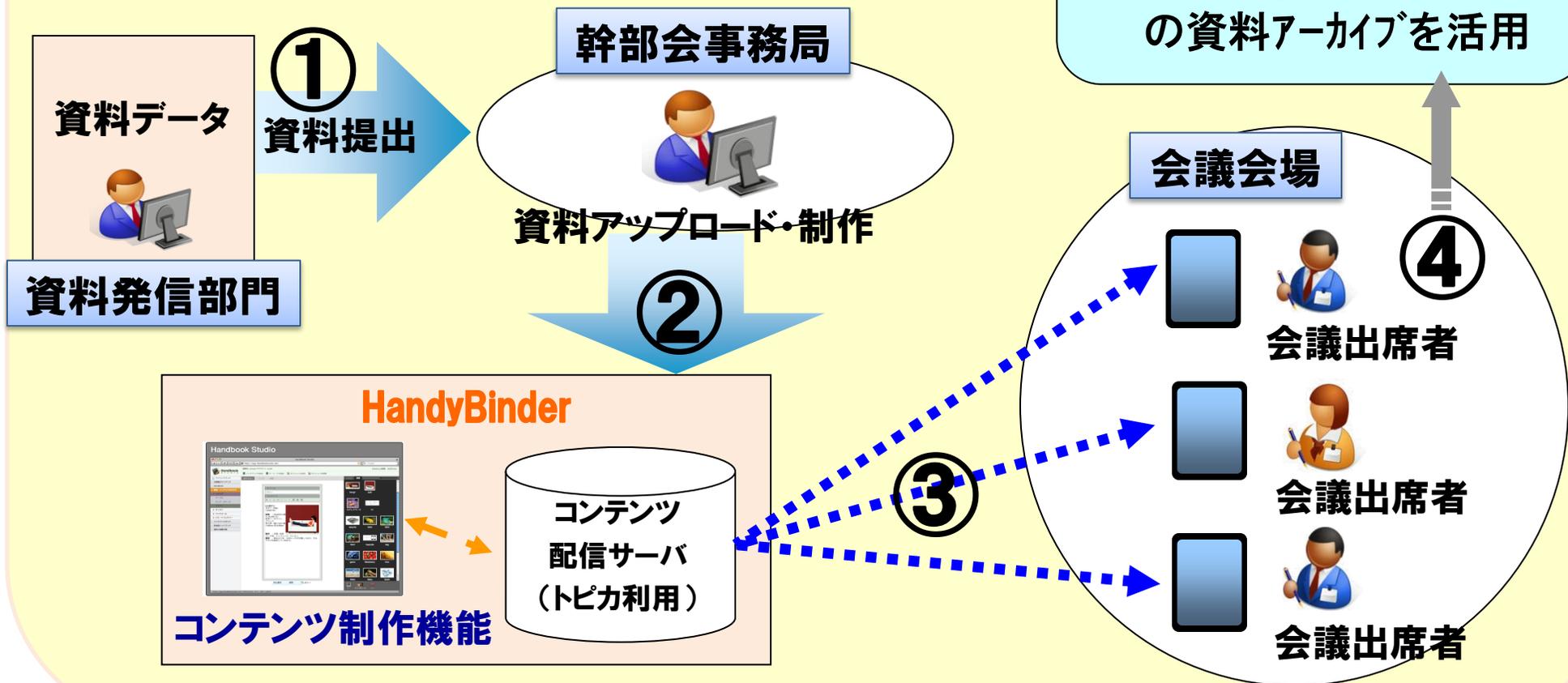
現状では、管理職層
の会議へ利用を拡大。



HandyBinderを利用したペーパーレス会議の仕組み

- ① 会議用資料を、事務局にデータ提出
- ② 提出資料データを取りまとめHandyBinderに登録
- ③ 会議開始までに各自のiPadに資料をダウンロード
- ④ iPadにて閲覧

⑤ 会議後、部門での情報共有にもiPadとイントラネットの資料アーカイブを活用



HandyBinder (ハンディバインダー) とは？

※HandyBinderは、インフォテリア株式会社のHandbookサービス技術を利用しており、Handbookはインフォテリア株式会社の登録商標です。

iPad、iPhone、Android端末といったスマートデバイス向けのコンテンツを手軽に作成、配信、閲覧できるサービス。
凸版印刷で開発し、カタログ閲覧用などで多くの企業にご提供している。

HandyBinderで できること (主な特徴)

- ・資料の配信 iPadなどのスマートデバイス上で資料や画像、動画を閲覧・共有できる。
- ・多様な規格に対応 既存運用の資料のフォーマットを変更する必要がない。
- ・試験、アンケート機能 資料閲覧だけでなく、ユーザとのコミュニケーション機能を装備。簡単なeラーニングや意見収集に活用可能。



得意先への提供サービスHandyBinderにペーパーレス会議用に便利な機能を追加し、社内インフラとしてペーパーレス会議に活用。

ペーパーレス会議におけるPOINT

その1

資料を閲覧

スマートデバイス上で
様々な資料、画像、動画を閲覧。
文字ベースで行っていた
会議の幅を、より広げられる。

その2

資料はサーバにUP するだけ。 多人数に一斉配布

印刷、配布、
その他会議設置の負荷が
一切なくなる。

その3

PDFにメモ書き

重要な点にはラインマーカーや
その場でメモ書きが可能。

こんな機能もあります

アンケートで意見集約

資料を閲覧するだけでなく、各閲覧者からの情報を吸い上げる
アンケート機能を装備。内容はサーバで集約し管理可能。
例えば、社内のセミナーの出欠確認などに利用できる。

HandyBinderのセキュリティ

SSL技術による通信暗号化やID/PASSWORDによるログインはもちろん、安心のセキュリティ機能を確保している。

その1

アクセス権のコントロール



ログインするユーザー毎に表示する情報を設定できる。
特定の役職や部門に限られた情報配信が可能。

その2

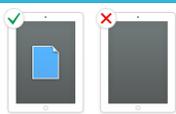
操作ログの出力



いつ誰がどの資料を閲覧したか、
会議資料・情報へのアクセスログを取得できる。

その3

端末個別認証



特定端末からのログインのみを許可する設定が可能。
会社支給の端末からのみHandyBinderにログイン可能とし、
それ以外の端末からのアクセスを制限する
といったこともできる。

その4

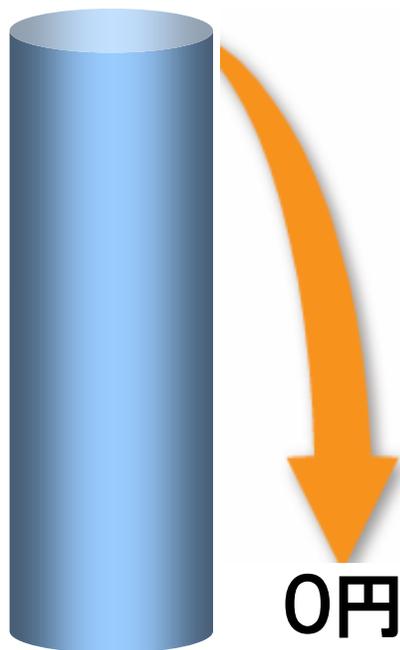
ダウンロード許可の設定



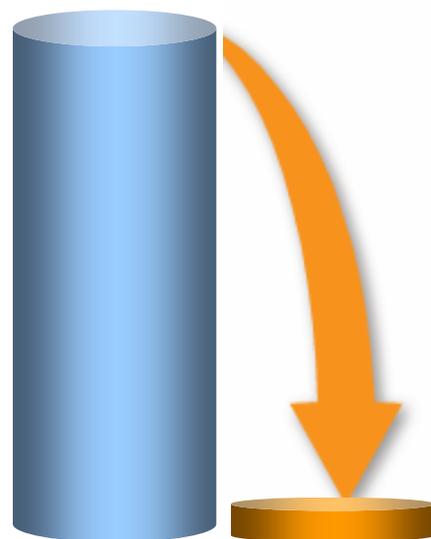
機密性の高い情報は、
端末へのダウンロードを
許可しない設定が可能。

コスト削減

幹部会ペーパーレス化によるコスト削減効果



紙・印刷代



人件費

従来コストの
約80%を削減
(年間計算)



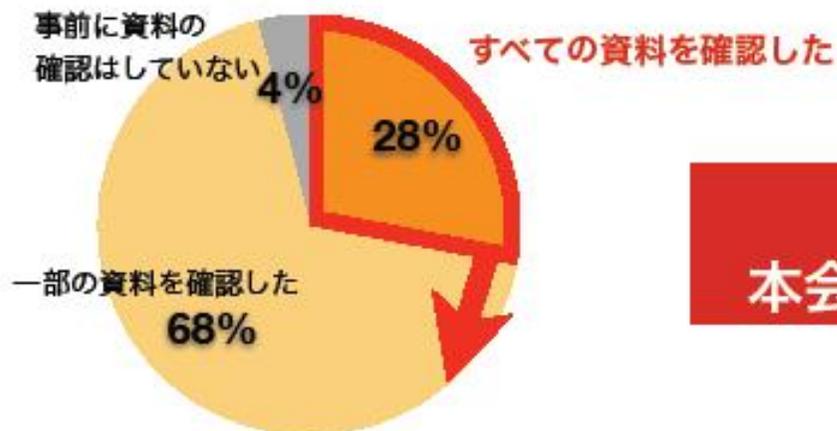
資料保管賃料

会議準備業務の負荷も軽減

業務効率化：会議時間の短縮

❖ 会議資料の事前確認の徹底

【会議参加者】 本日の資料をダウンロードしてから事前に確認をしましたか



事前に資料を確認し
本会議中は議論中心の会議へ

❖ 会議時間の短縮によるコスト削減

幹部会（2時間）を12分（10%）短縮

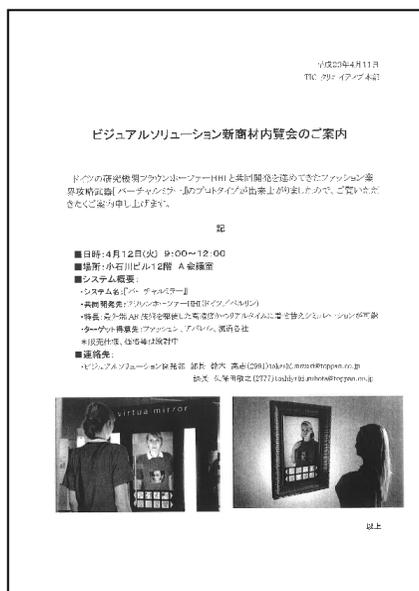
利便性の向上

資料アップロードが直前まで可能になり、タイムリーな情報共有を実現。

理解の向上

資料のフルカラー化や動画活用、Web連動が可能となり、参加者の理解が向上。

従来資料



導入後の資料



動画や
Webリンクも
可能になり、
訴求力がアップ。
一目瞭然で
会議参加者の理解
が向上。

ユーザー満足度

「動画活用で理解を深められた」など、タブレット端末ならではの利便性が評価され、高い満足度が得られてる。

第1回ペーパーレス会議後の満足度

